

安曇野

ガーデンファームライフ

ガイドブック 2024

花や野菜を育てる暮らし



安曇野のガーデン紹介



目次

発刊に寄せて	1
会代表あいさつ	2
市長あいさつ	3
活動趣旨	4
ガーデンファームを鑑賞される皆様へ	4
オープンガーデンのページ	5~16
会の活動紹介のページ	17~20
市内にある花壇や庭園のページ	21~25
全体地図	26~27



せんぜ畑

家の近くにある自家
用の野菜や花・果樹
を作っている畑

発刊に寄せて

ポプリ研究家・作家

熊井明子

安曇野市に、ガーデンファームの集いが設立され、オープンガーデンの実施が始まって8年目になります。

ガーデン(庭園)とファーム(農園)が融合した庭作りは、「せんぜ畑」の伝統のある安曇野ならではのユニークなもの。一味違うオープンガーデンが展開されています。

私は長年、シェイクスピアの故郷ストラトフォード・アポン・エイヴァンをはじめ、イギリス各地のガーデンを訪ねています。規模やデザインは様々ですが、いずれも花・ハーブ・野菜・果樹が調和して五感で楽しむことができ、私にとって心が癒される「秘密の花園」。庭というものが持つ魅力をあらためて考えさせられます。

安曇野は、亡夫熊井啓が、魂が帰る所、と言った場所。訪れるたび、不思議な安らぎを覚えます。

ガーデンファームの活動が、この素晴らしい地に生きる皆様を活気づけ、訪れる方に喜びをもたらしていることを本当に嬉しく思います。

ごあいさつ

オープンガーデンは1927年にイギリスで始まりました。

庭園公開日に入場料を受け、その収益金は医療、福祉基金などの支援に充てられています。

このような活動は日本国内でも行われるようになり、オープンガーデンを実施したり、支援する自治体も増えてきています。

ここ安曇野は素晴らしい自然に恵まれ、なお且つ「せんぜ畑」という畑作りがあります。

この「せんぜ畑」は家の庭先にあり、野菜や花、ハーブ、果樹と一緒に育てられています。「キッチンガーデン」「ポタジェ」「クラインガルテン」等、諸外国にも似た様式のものがあります。

洋の東西を問わず、人々の豊かな暮らしの中には、身近に命を養う新鮮で安全な食物があり、心を養う美しい花々があるのです。

「せんぜ畑」に関心を持つ仲間が集い【Garden Farm Life of Azumino】を設立し、オープンガーデンを実施しています。

オープンガーデンを通して、農地を有効利用し、花と緑に包まれた幸せ暮らしを、ここ安曇野から発信していきたいと思っています。

又この活動は オープンガーデン に関わらない方の参加も希望しています。

「せんぜ畑」で育てた花や野菜、ハーブ等を使って営まれる日々の暮らし方を共に楽しみ学ぶ場にしていきたいと思ひます。

代表 杉下久子

市長あいさつ

安曇野市長 太田 寛

安曇野市は、北アルプスの麓に広がる豊かな緑と清冽な湧水、日本の原風景ともいえる美しい景観と美術館などを有する文化芸術の薫り高いまちです。

安曇野市では、「緑の基本計画」において“みんなで活かし 未来へ継ぐ 美しい緑輝くまち 安曇野”をスローガンに様々な取組を行っています。

市民の皆様とともに一人ひとりの緑化推進の取組みを積み重ね、安曇野の美しい緑を未来につないでいきたいと存じます。

「Garden Farm Life of Azumino」は、平成 29 年に発足し、会員宅の庭を無料開放する活動に取り組まれております。

このオープンガーデンの取組は、個々の庭先から安曇野の美しいまち並みをつくり、コミュニティや地域の活性化につながる活動として注目されているところです。

このことを多くの皆様に知っていただくため、「Garden Farm Life of Azumino」の皆様と「安曇野ガーデンファームライフガイドブック 2024」を作成いたしました。

市民の皆様をはじめ、安曇野を訪れる多くの方々に、美しい自然とオープンガーデンをお楽しみいただき、安曇野を満喫いただければ幸いです。また、この取組を通じ、会員の皆様のより一層の交流が深まることをご期待申し上げます。

活動趣旨

かつて安曇野には 農家の庭先にまで「せんぜ(前栽)畑」を作り、花や果樹、野菜作りに親しむ暮らしがありました。

ところが近年では、耕作放棄地が住宅地付近にまで見られるようになってきました。

そこで私達は、現代版「せんぜ畑」として「ガーデンファーム」を提案します。

ここでは農家だけではなく、農に親しみたい非農家も一緒に携わり、花や野菜や果樹等を「日々の生活や命を育む事」として、見直すことが大切なのだと思います。

「ガーデンファーム」に親しむことで、農地を有効に使い「せんぜ畑」で野菜を作り、花に親しみ、地域と交流することで、心豊かな暮らしを育んでいきたいと考えています。

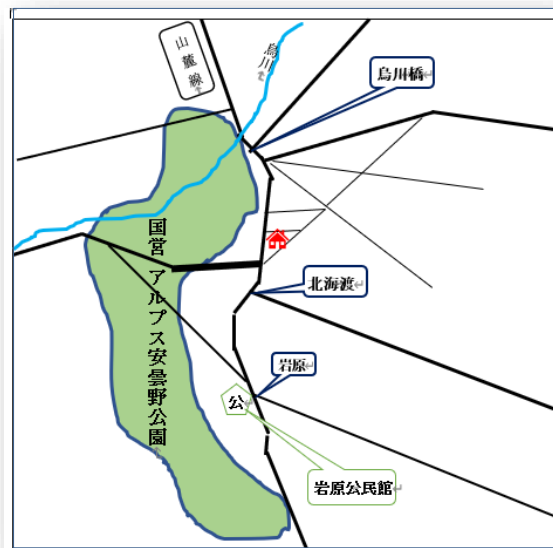
ガーデンファームを観賞される皆様へ

- ※ 公開期間であっても不在のことがありますので、該当の家に電話などで確認をお願いいたします。
- ※ オープン時間にご協力ください。
- ※ 駐車スペースが限られますのでご注意ください。
- ※ 駐車は近所の方や車の通行の迷惑にならないようにご配慮をお願いいたします。
- ※ 植物を抜き取る、摘み取る、欲しがることはご遠慮をお願いいたします。
- ※ ペットの入園はできません。
- ※ 家やトイレには入れません。



小澤 のり子

- ◎ 住 所 穂高柏原 3599-3
- ◎ 電 話 090-5545-0205
- ◎ 公 開 通年の土曜、日曜
事前に電話してください。
- ◎ カテゴリ ナチュラルガーデン
(宿根草・バラ・ハーブ・野菜・果樹)
- ◎ 駐車場 4台



毎日違う表情を見せてくれる常念岳を眺めつつ【五感の刺激】を頭の隅に意識しながら、おもむくままに庭作り(花植えかな?)をしています。

勝手ながら畑に面する土手や歩道

横も、季節の花で埋め尽くし、自己満足を兼ね花好きの道行く人の癒しになればと汗を流しています。

今年は、道行く人の「腰かけ場」を造れたらと夢を広げています。

そこに主人の作る野菜や、庭の花を置けたら素敵なんですけど・・・





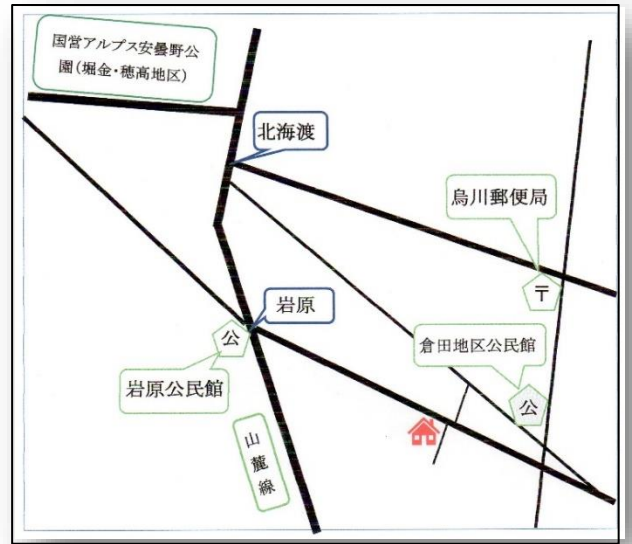
片桐厚子

◎ 電話 090-8963-6864

◎ 公開 都合により休止中

◎ カテゴリ 宿根草・蝶の食草

◎ 駐車場 有(5台)



『生き物の棲むナチュラルガーデン』



生き物の棲む庭を
目指して、蝶の食草を
植えたり、池にはトン
ボ・メダカが泳いでい
るナチュラルガーデン
です。

庭仕事をしていると、鳥たちもやってきます。

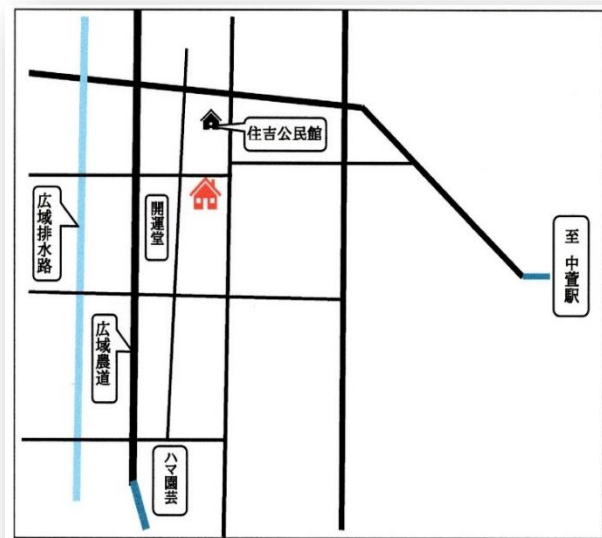
生き物に癒されながら、庭仕事を楽しむ日々です。





神谷茂晴

- ◎ 住所 安曇野市三郷温 6852
- ◎ 電話 090-7710-2525
- ◎ 公開 4月～6月
(4月27日、28日は不在です)
- ◎ カテゴリ 花木・野菜・果樹
- ◎ 駐車場 8台



.....
安曇野に帰って15年、家の内外の整理、庭・畑づくりであつという間に過ぎました。まだまだ未完成ですが、ようやく人に見てもらえるようになりました。これからも



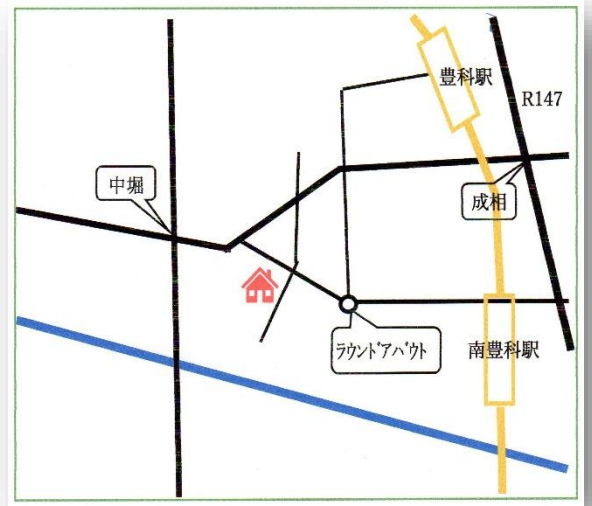
完成めぎして頑張っていきたいと思っています。





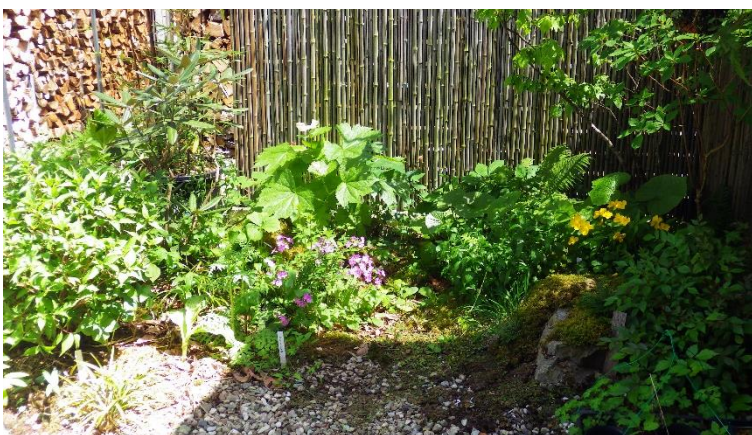
小松孝雄

- ◎ 住所 安曇野市堀金烏川 3823-1
- ◎ 電話 080-6936-7473
- ◎ 公開 5月から6月末
- ◎ カテゴリ ハーブ・多肉植物・チランジア
- ◎ 駐車場 有



植物の栽培を始めてもう 50 年以上になります。購入してからすでに 50 年、いまだ花の咲かない植物、この冬 25 年ほどの栽培でやっと花の咲いた植物、30 年近く前に小さな苗を購入し、かなり大きくなったアロエがあります、生きている間には花は見られない植物、姿かたちを楽しむ植物

でもやはり花は見たいものです。今年
は 50 年育てたアガヴェに花が咲くことを期待しています。





こごみの庭
{絵本の小部屋 こごみ}

小谷田 佳一

◎ 住 所 安曇野市穂高有明 7403-25

◎ 電 話 090-1215-1967

(絵本の小部屋 こごみ)

◎ 公 開 「絵本の小部屋 こごみ」の営業日

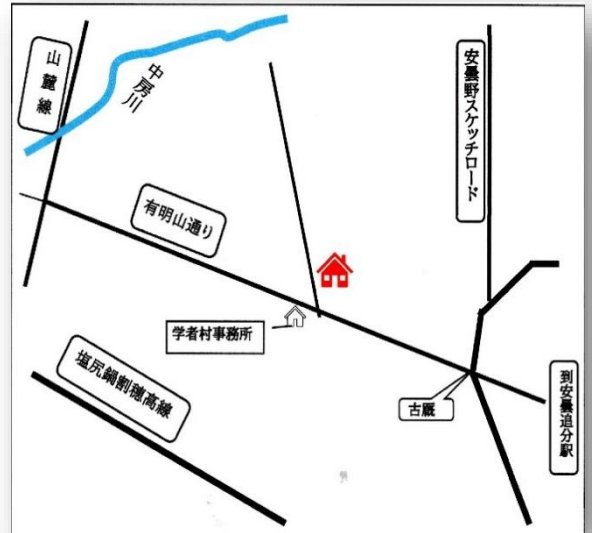
(4~12月の土・日・祝日)。臨時の

営業・休業もあるのでこごみのインスタグラム(@azumino_kogomi)や
ホームページ(<https://www.ehon-kogomi.com>)などをご確認を。

◎ 販 売 宿根草・バラ・花木・山野草・果樹・野菜など

◎ 駐 車 場 4 台

※こごみのお客様でなくても入園できます。その際はこごみの受付にその旨お申し出
ください。



.....
子どもの頃から植物好きな私は、草花と野菜と
花木と果樹とが混在する植栽を目指して庭を作っ
てきました。ところが、一帯にサルが出没するよう

になり(オープン時はいないのでご安心を)泣く泣く庭を大改造。昨年

から妻が始めた絵本・児童書の古本屋「絵本の小部屋
こごみ」に付属する「こご
みの庭」として現在改めて
作庭中です。

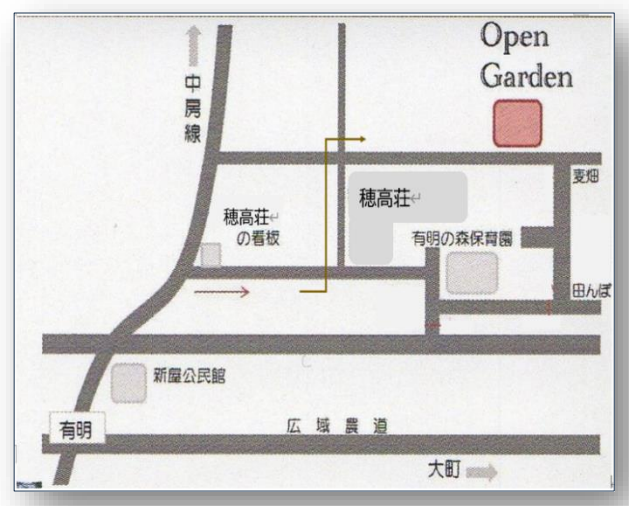




安曇野ガーデンファーム

杉下久子

- ◎ 住所 穂高有明 2105-879
- ◎ 電話 090-1037-5727
- ◎ 公開 5月下旬から6月中
午前10時～午後3時
- ◎ カテゴリ 宿根草・バラ・ハーブ・野菜・果樹等
- ◎ 駐車場 有



.....

お客様がガーデンファームをひとまわりし、「癒されるー」とベンチに座ります。心も体も力が抜けていく様子を見るとオープンガーデンをやった良かったと心から思うのです。



かつての縁側の様にちょっと寄ってお茶を飲む、そんな空間になればと願っています。





那須野二美子

◎ 住 所 安曇野市三郷温 3136-3

◎ 電 話 090-4461-3689

◎ 公 開 5月下旬から6月中

午前10時～午後3時

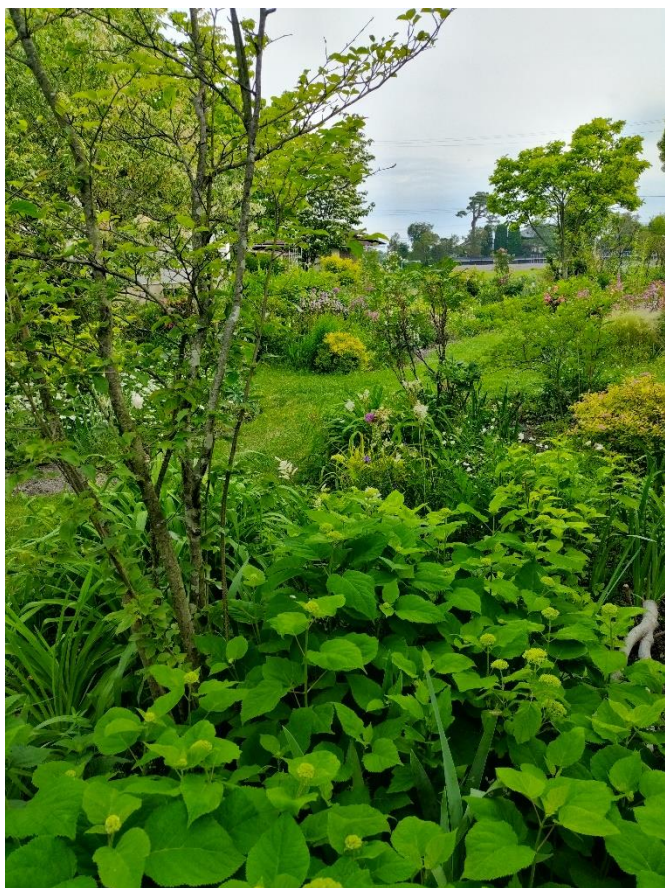
事前に電話してください。

◎ カテゴリ 宿根草・ハーブ・野菜

◎ 駐車場 有(3台)



立春の頃、日差しが強く感じられるようになると今年の庭仕事が始まります。秋に植え替えした宿根草は上手く咲いてくれるだろうか。



薔薇は花芽を沢山付けてくれるだろうか。

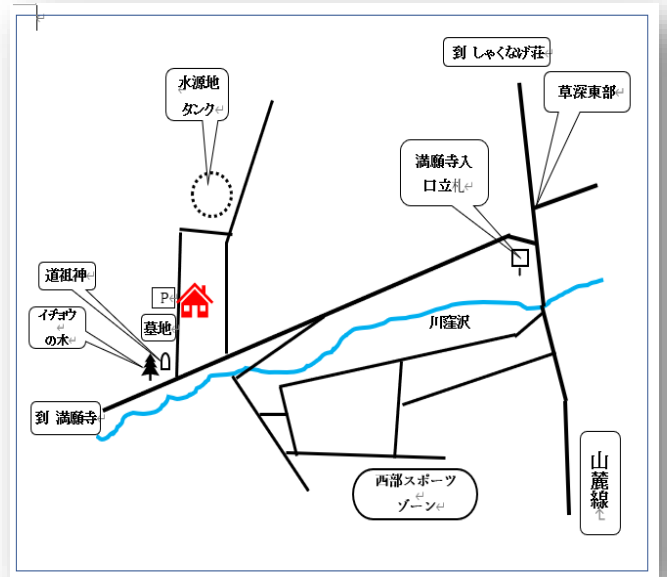
春はその答えがでます。期待にワクワクドキドキ。今年も楽しみです。





二反田寛雄

- ◎ 住 所 穂高牧 1745-1
- ◎ 電 話 080-6932-5912
- ◎ 公 開 6 月中
事前に電話してください。
- ◎ カテゴリ 日本庭園、山野草
- ◎ 駐車場 有(8台)



標高 800m近い清涼な空気に恵まれた地に、四季折々の花々と山野草の庭を造り続けて 50 数年になりました。沢水



を利用した二つの滝の音が常に聞こえて、水しぶきの中の庭石の苔も緑



が鮮やかになりました。

珍しいササユリ、クリンソウ、クマガイソウ等の山野草も増えて、春の桜から夏のツツジ、カサブランカの華やかなユリ、秋



の紅葉まで四季の美しさを感じられる日本庭園は、毎年見る人を飽きさせない趣があります。





藤松 まゆみ

- ◎ 住所 安曇野市三郷温 3551
- ◎ 電話 0263-77-5644
090-3333-5644
- ◎ 公開 5月下旬から6月中
午前10時～午後3時
- ◎ カテゴリ 花木・一年草・宿根草・野菜
- ◎ 駐車場 有



あまり頑張らなくても楽しめる庭作りをしたいと思います。

育ててきた木や花を生き、少しだけ変化もつけて。

庭先の畑ではいつもの自家用野菜を植え新しいものにも

チャレンジします。

去年は落花生を作りました。

成果はまあそれなり・・・



小玉スイカは豊作で感激！

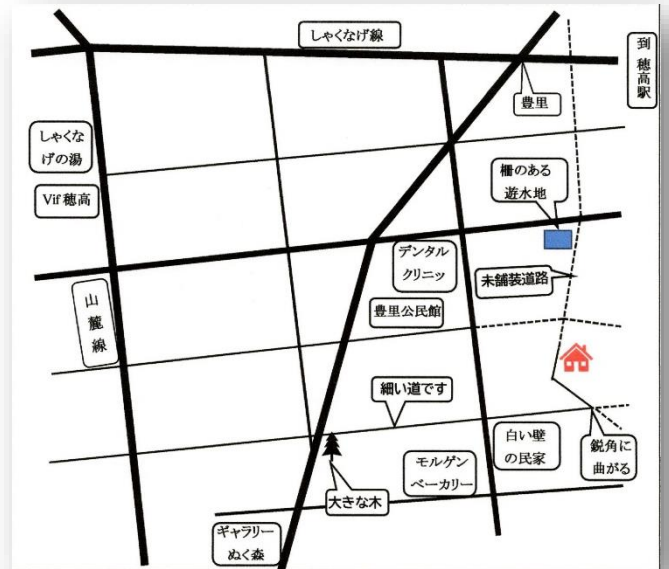
収穫の喜びは格別なものです。



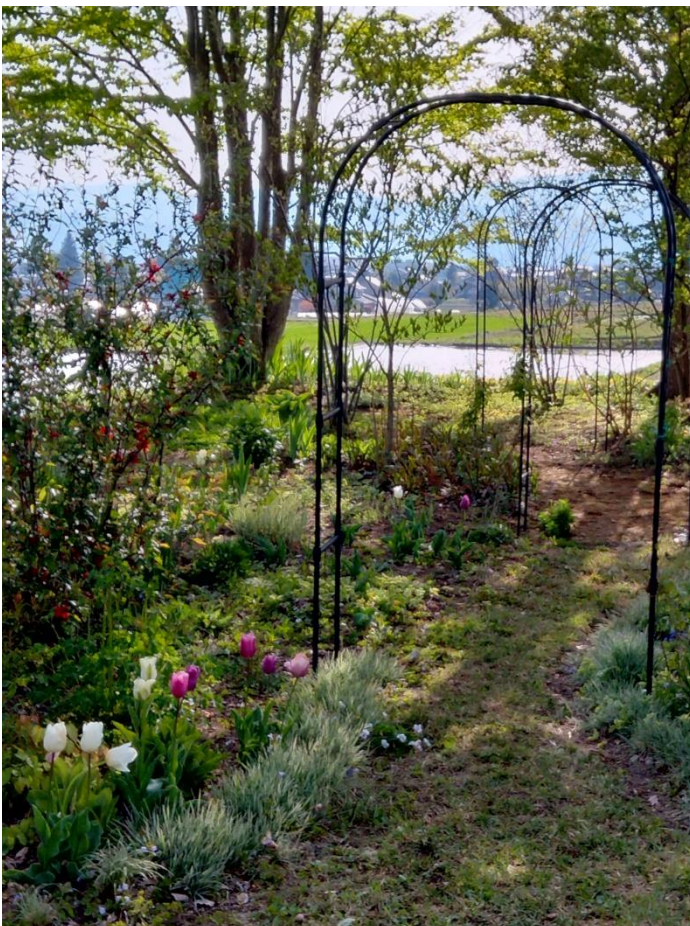


堀 眞澄

- ◎ 住 所 穂高有明 8717-1
- ◎ 電 話 0263-83-3803
- ◎ 公 開 5月から6月
- ◎ カテゴリ 樹木・宿根草・ハーブ
- ◎ 駐車場 有



樹々を植えて20年、繁りすぎて日陰と苔の庭になりました。植えるのが大好きで、空地を求めて畑の通路や土手の斜面に進出中です。

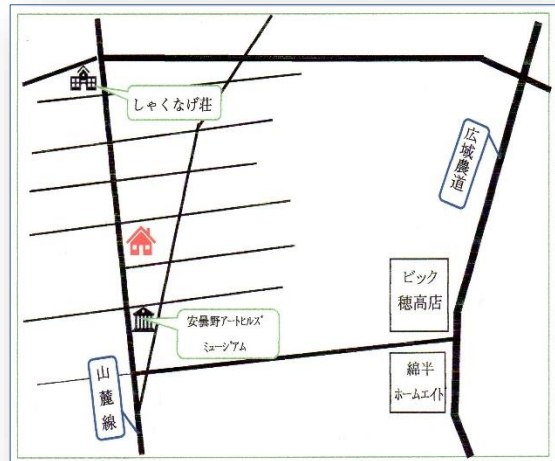




安曇野ハーブスクエア

牧野 静 枝

- ◎ 住 所 穂高有明 8109-1
- ◎ 電 話 0263-83-7782
- ◎ 公 開 4月下旬から11月上旬
午前10時～午後4時(店の定休日を除く)
- ◎ カテゴリ ハーブ
- ◎ 駐車場 有



温暖化は待ったなしです。

- 少しでも「緑化」することで何とかしたい —
- 「大地の再生」の技法も取り入れたい —
- もっと楽しいガーデンにもしたい —

そんな思いを持
ちながら、サステ

イナブルなガーデンを目指して焦ら
ず少しずつ進んでいきたいと考
えています。

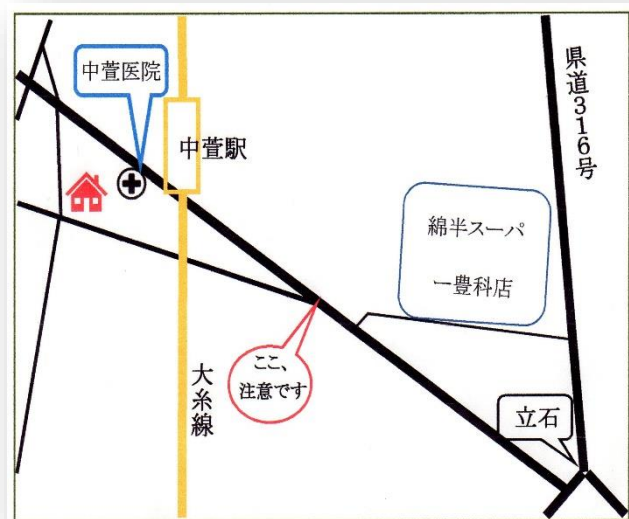




mom's garden

宮澤 かず子

- ◎ 電話 090-3564-1727
- ◎ 公開 5月下旬から6月中
午前10時～午後3時
- ◎ カテゴリ 宿根草・ハーブ・野菜・果樹
- ◎ 駐車場 有



手造りガーデン歴 25 年

庭やせんぜ畑からの恵みを愛でて飾ってお料理する…

手作りの暮らしの中にささやかな喜びを見つけ出しています。



これから進めたい 多くの方々との交流に向けて

私たちの活動の状況を広く知ってもらい、多くの皆さんや会員同士の交流の一助になればと思い、ページを設けました。

花や野菜の育て方、ガーデンの作り方、ガーデニングの合間の手仕事などを紹介いたします。



手仕事展の紹介

ここ『安曇野』は、アルプスと田園風景、そして清らかな水のせせらぎ……。安曇野に暮らし、花や野菜・果樹に親しむ暮らしそのもの、そしてその合間からリース・パッチワーク・ステンドグラス・スワッグ・木彫・ボタニカルアート・写真・折り紙・ぬいぐるみ等、既存のジャンルにとらわれないものが生み出されていることがわかり展覧会が始まりました。

出品された人は、会員だけでなく、家族の方、中には92歳になられる方もおられました。作っていることも楽しいですが、作ったものを多くの人にってもらえることに嬉しさを感じた人もいました。

出来上がった作品は素敵だと思いますが、その過程を想像してみると、そこにはいろいろなエピソードが隠れているのだと思います。

作品を通して人と人とのつながりが増えることを期待しています。





『結(ゆい)の会』の紹介

農村社会に古くからあった、相互間の労働力の提供、共に汗を流すこと、思想の根底に「労力と責任感を重んじる精神」が存在し、生き生きとして暖かみのあるつながり、それが「結(ゆい)」です。

会では、庭仕事のお手伝いをしていただける有償ボランティアを募集しております
概ね 5 月～10 月までで、希望するお宅のガーデニングの手伝いです
時間は、午前中の約 1 時間半、その後のお茶付きです。庭造りや野菜の育て方や花の苗や種などの交換などオーナーとの交流も楽しめます

詳細やお申し込みは 宮澤かず子 電話 090-3564-1727 まで



『園芸療法』の講習会

昨年 11 月三郷の交流センター「ゆりの木」にて、
苔玉作りをおこないました。

園芸療法と出会い 15 年になりますが、自然や植物が私達に癒しや元気を無言で与えてくれる・・・そんな療法ではないかと思っています。

自然や植物を目にし、緑や風の音や植物の香りを感じられることが【五感の刺激】になり、意識はしてなくとも療法に繋がっているのではと思います。

苔玉作りですが、用土を捏ね丸める・それを広げ植物を入れる・植物の根を広げた用土に置き包む・包んだ用土の上を更に苔で包み、苔が剥がれないよう糸で巻きつける・等の多くの工程があります。初めての場合、植物が 1 種類でもなかなか思う様に出来ず大変なのですが、私が欲張り 3 種の植物を入れ困難さは増しました。

しかし流石です。皆様見事な仕上がり🌟で、楽しそうな会話と笑顔に救われました。

講師 小澤のり子



ガーデンコンサートで サクソ演奏

昨年10月杉下家のガーデンコンサートにサクソチュー
でゲスト出演しました。

私がサクソを始めたのは安曇野に移住した 10 年前に信州大学の学生さんのサクソ
アンサンブルを聴いた時。これって還暦過ぎのババが吹いたらかっこ良くない？とミーハー
にも思ったのです。

目標「ガーデンコンサートで演奏」と公表したところ、早速のチャンスを頂きました。
が、ソロでお聞かせするのはまだまだなので音楽教室の仲間に協力していただき、無事
演奏する事が出来ました。

野外での演奏は風や光を感じ開放感で爽快でした。

演奏者 仁瓶葉子



ガーデン巡りのバスツアー

最初に「夢ハーベスト農場」にお邪魔をし、オーナー
から開園以降の苦労話やエッセンシャルオイルの作り
方や、特別なバラのお話を聞かせていただきました。

農園は標高 950m で、広大なラベンダー畑とバラ、ハーブ、花木など多種の植栽エリア
になっていて、説明もしていただき、楽しい時間が過ごせました。

次に向かったのは小諸駅隣の「駐車場ガーデン」でした。市と有志でつくり、市民有志の
NPOで管理されている公園式のガーデンで、当日も何人かのボランティアが作業をされて
いました。東信にはナーセリーも多く、地元の野草と様々な植物が植栽されていました。

この後、昼食をいただき向かったのは「ヴィラデスト ガーデンファーム アンド ワイナリ
ー」です。そこは広大なワイン用ブドウ畑と、野菜や花、ハーブなど植栽されたガーデンで、
眺めも良く、北アルプスも望めました。

最後は植物園で思い思いに買い物をしました。友人知人で出かけ、買い物をすることも
楽しいものでした。



ガーデン見学会の感想から

会員からの希望で開催した、ラ・カスタナチュラルヒーリングガーデン見学会では、各自思い思いに、新緑の庭を散策するなど、充実した見学会になりました。その折、情報交換ができたり知り合いになれた、といった外に、紹介したい感想がありました。

『雨上がりでしたので、植物達が元気で緑が綺麗で、本当に美しいガーデンでした。この美しさを維持するためにどれほどの労力がかかっているか、雑草だらけの庭を持つ身には痛いほどよくわかるので、本当に圧倒される思いです。見学コースの最後には、香りのある植物を集めた一角があって、個人的にはそこが一番気に入りました。植物達の持つ複雑な香りを楽しんで、とても癒されました。私は蝶を呼ぶ植物を集めていますが、ハーブに限らず香りを持つ植物を集めてもよいかも。なんて、ガーデンづくりのヒントもいただきました、このようなイベントを今後も開催していただきたいです。』



ゆるくつながる出会いで

『手仕事手』に並行して開催された「ゆるくつながる出会いの場(ゆるつな)」での様子を紹介いたします。

会からは活動紹介や手仕事展の作品紹介があり、参加された皆さんは熱心に耳を傾け、『仕事しながら作品を作っているのか?』『材料はどのように調達しているのか?』など作品についての質問もあり、多くの方に興味を持っていただき、活動に理解を深めていただきました。

その後いくつかのグループに分かれ、思い思いに発言があり話も盛り上がりました。環境や農地、健康や福祉の話、悩みや思いをみんなでシェアできたというご意見もありました。

天蚕を飼育されている方からは、飼育の難しさの悩みも紹介され、会の有志が訪れることになりました。

安曇野市には、花壇や庭園のある
公園やミュージアムなどがあります。
ここに紹介いたします。

豊科近代美術館とバラ園

当館のバラ園は、豊科近代美術館開館後、暫くしてバラ園を造園し、以来30年弱の歴史があります。中世修道院を思わせる美術館の建物や北アルプスの山々を背景に多くのボランティアの方々や、地域の皆様に支えられ、春から秋まで色とりどりの花を咲かせてくれます。約500種1000本のバラたちは、5月下旬から6月中にかけて最も見ごろの時期を迎えます。入場は通年無料です。



本年も5月25日(土)～6月2日(日)迄、「ローズウィーク」として、バラの苗や山野草の販売や穂高陶芸会館のご協力による陶器の販売を行います。6月3日(月)から大規模修繕工事のため休館となりますが、バラ園観賞はできますのでお出かけください。

また、バラ園に関わるボランティアの方を募集しています。参加できる日にかまいませんので、ぜひご参加ください。

(電話 0263-73-5638 館長までご相談ください)

安曇野市天蚕センター



桑の葉を与え、室内で飼うカイコを家蚕と呼ぶのに対して、屋外で飼育する絹糸昆虫を野蚕と呼びます。天蚕(てんさん)はその野蚕の仲間です。

天蚕の繭から採れる天蚕糸は、淡緑色で、独特の光沢と優美な風合いを持ち、その希少性から「繊維のダイヤモンド」とも呼ばれています。

安曇野市天蚕センターでは、市の200年以上に亘る天蚕飼育の歴史や生態を、ビデオ上映と昔ながらの機具や資料により紹介しています。

また、天蚕糸を使った商品も併せてご紹介しています。

臼井吉見文学館と 堀金中央公園



作家、文芸評論家、編集者、教育者として多くの作家を世に出した臼井吉見の業績を紹介しています。

「安曇野」の名を普及させるきっかけとなった小説『安曇野』、絶筆となった明治維新の変動期に曖昧なまま残された問題点を意欲的に書き始めた長編小説『獅子座』などの原稿、臼井吉見が発行した同人誌・書籍などを展示しています。

館には庭園があり、続いて公園になり、多くの家族連れが訪れています。

あやめ公園



残雪の北アルプスを背景に 150 種 3 万株のハナショウブが咲く公園

あやめ公園には、約 3 万株のハナショウブが植えられ、毎年6月中旬頃に見頃をむかえます。ハナショウブはアヤメ科の多年草で、濃淡の異なる紫や白、黄色などの花が咲きます。梅雨時期の天気似合う花です。

貞享義民記念館と 義民の里公園



「義民の里公園」内には、中萱村元庄屋多田加助を中心として 1686 年(貞享 3)に松本藩で起きた百姓一揆、貞享騒動(加助騒動)を顕彰する貞享義民記念館があります。

園内にはニシキギの生垣。広葉樹のソメイヨシノ、オオヤマザクラ、カスミザクラ、シナノキ、ミズキ、カツラ、クヌギ。針葉樹のアカマツ、アスナロ、スギなど郷土の樹木が他にも沢山植えられ、水路にはワスレナグサが育ち、四季折々の美しさや香りを楽しむことができます。



高橋節郎記念美術館と庭園

黒と金の幻想的な漆芸術の世界

高橋節郎は、漆を使い新しい芸術を作り出した現代工芸美術界を代表する漆の芸術家です。高橋は花を愛し、安曇野の自然や花をモチーフにした作品を数多く制作しました。



高橋節郎《星座煌煌》1988年

高橋家住宅主屋

江戸時代に建てられた、高橋節郎の生家や、季節ごとに美しい庭園も見どころです。四季折々に美しい彩りが楽しめます。



松尾寺山公園

松尾寺山公園は春にはフジやボタンの花が見ごろを迎え、秋には隠れた紅葉の名所にもなっています



安曇野の農業を展示している穂高郷土資料館

北アルプス山麓に広がる安曇野は、現在は豊かな穀倉地帯であり、米作、野菜栽培のほか、わさび栽培なども盛んです。

館では、郷土の開発の歴史、産業、それに携わってきた人々の暮らしに関する資料を保存公開しています。囲炉裏を中心とした農家の暮らしを再現した「おえの間」や、昭和30年代ころまで使われていた農具、漁具などを展示しています。



安曇野ゴーラウンドガーデン



三郷支所の南、三郷文化公園の中にあります。

◎ゴーラウンドガーデンは、 ナチュラルスティック・ガーデン◎

ガーデナー 加部麻子



自然の植生の美しさをヒントに、その土地と気候に適した宿根草を使って自然な風景を作り、**最低限の水やり・無農薬・無化学肥料**で管理する庭で、花や葉だけでなく、シードヘッドやグラスの穂、植物の枯れ姿もガーデンを構成する形として扱います。

急速に進む温暖化で、生態系が変化し、自然環境の存続に危機感を抱く人が増えたこと、急激な変化で植物が以前と同じように栽培することが難しくなっていることも背景にあります。

ゴーラウンドガーデンの花壇手入れのボランティアさんから感想をいただきましたのでご紹介いたします。

小谷田佳一 さん

『世界的なガーデンデザイナーの作った花壇の手入れをさせてもらえるのはとても勉強になります。何より、みんなでやるのが気晴らしになって楽しいです。』

洞澤真理子 さん

『季節ごと様子が変わる草花を楽しみながら、作業に参加しています 😊 仕事や家事、子育てで忙しい毎日ですが、自然とふれあうことで季節の風やにおい、綺麗な花を見ては癒されています 🌸 時間ができたら参加したり、子供も一緒に参加したり、花のことを知る機会にもなるのでとてもたのしいです！』

安曇野市では

花のあるまちづくりに取り組んでいます。

市内では約 30 の団体が市から資材などの提供を受け、花のあるまちづくり及び市内の沿道緑事業を実施しています。ここに紹介いたします。

ハツ手会（堀金）

今年の猛暑の中、花壇の花は頑張っ
て咲いています。仲間6人で草取りに
励みました。汗だくになり雑草と戦
いましたが、きれいになった花壇
の花達はいっそう輝いて、又仲間
6人の顔も輝いて、すがすがしい
気持ちで話に花も咲かせました。
花よりパワーもいただきました。



社会医療法人 城西医療財団

豊科病院

豊科病院の南側の歩道沿いにある花壇は、車道も歩道もたくさんの方々が行き交う新田の交差点から市役所本庁までの間にあります。色とりどりの花を多く皆さまに楽しんでいただけたと思います





安曇野 ガーデンファーム マップ

国営アルプスあづみの公園





至大町・白馬

至池田町

至長野

安曇野のガーデンファーム紹介誌
2024年度版(通算第7号)
安曇野ゴージャンドガーデン紹介

発行 ガーデンファームライフオブ安曇野
安曇野市
発行日 令和6年4月20日

